

公益社団法人郡山市シルバー人材センター

2023 年度事業計画

公益社団法人郡山市シルバー人材センター

2023年度 事業計画

I 事業計画

昨年度は、新型コロナウイルス感染症が終息どころか急拡大し、更にはウクライナ、ロシアに端を発した原材料やエネルギーの不足、また大幅な円安の拡大を受け、原材料ばかりか、日常生活必需品までもが大幅に上昇して産業界、市民生活までもが混沌とした状態に置かれた1年でありました。

当センターにおいてもその影響を大きく受けましたが、事業展開において、数年来続いてきた落ち込みによりやく歯止めがかかり、何とか昨年度並みの状況を保つことが出来ました。

今年度は、昨年度に引き続き数年来落ち込んだ事業を立て直すため、あらゆる方策を実施してシルバー事業の回復を図り、公益目的に叶うセンターを目指してさらに事業を進めてまいります。

さらには、今年度より実施される消費税インボイス制度による財政上の問題に対処するため、特に財政基盤の強化、充実を図ってまいります。

1 運営基本方針

- (1) 会員増強とシルバー理念の浸透を図る
- (2) 就業機会の確保・提供を推進する
- (3) 適正就業を推進する
- (4) 新型コロナウイルス感染症に対する会員の安全衛生の推進と、安全就業の徹底並びに安全意識の浸透を図る
- (5) シルバー事業の普及啓発活動を推進する
- (6) 会員に必要な知識、技術、技能の向上を図る
- (7) 会員のデジタル利用促進を図る
- (8) 組織体制の活性化と財政基盤の強化を図る
- (9) 公益社団法人としてガバナンス（健全な内部統治）徹底を図る
- (10) 公益目的事業実施の徹底と意識の浸透を図る

2 事業計画

(1) 会員の確保、増強

昨年度まで減少した会員数は、正会員 2,100 名、特別会員 74 名、賛助会員 1,374 名迄回復しましたが、今年度においても最重要課題に会員数の確保を掲げ、更なる拡大を図り増強に取り組んで参ります。

- ・今年度末会員数の確保目標：2,200 名
- ・新入会員説明会の開催、勧誘並びに随時入会説明と受付
- ・会員・役職員による口コミ運動、紹介用紙の活用

(2) 就業機会の確保と提供

会員数と同じく最重要課題が就業機会の確保と提供である為、数年来減少した事業量を回復確保するとともに、国、県が進める各種事業を実施して就業機会の確保に努め、次の事業を推進します。

①受託事業の拡大・推進

○新規発注者の開拓、既発注者の掘り起こし、空き家管理の推進、ふるさと納税への出品参加（墓掃除等）

○請負・委任等の事業目標：700,000,000 円、就業率 80%

i 高齢者活用・現役世代サポート事業の実施

女性の社会進出の後押し、現役世代の雇用環境向上のため、育児分野、人手不足分野等の就業機会の開拓・マッチングを図り、女性の活躍の下支えをすると共に高齢者の活躍を推進するための取組みを実施します。

事業目標：就業延人員 30,000 人日、事業量 200,000,000 円

ii 高齢者在宅生活支援事業の実施

郡山市との協定による 75 歳以上の一人暮らし等の高齢者への軽易な日常生活上の支援を受託実施

・清掃等の家事支援業務の実施

事業目標：就業延人員 8,000 人日、事業量 10,000,000 円

②労働者派遣事業の実施、推進

登録人員の拡大及び派遣先を確保し、また、高齢者活用・現役世代サポート事業を派遣により実施します。

・事業目標：就業延人員 28,000 人日、事業量 170,000,000 円

③有料職業紹介事業の実施

有料職業紹介事業の拡大を図り、適切に事業を推進して参ります。

(3) 普及啓発の推進

- ・リーフレットの作成・配布、会員役職員のロコミ運動
- ・センター会報の配布
- ・10月の普及啓発月間における大規模な広報活動
- ・会員就業時における周囲へのPR活動の推進、ホームページの充実

(4) 就業開拓提供の充実、推進

受託事業の拡大推進を図る為に、就業提供の合理化や充実を図り、ひとりひとりの会員の実態把握と適切な対応を図って参ります。

①調査研究の実施

- ・新規事業への取組み研究、事業所訪問、先進地の取組み視察・導入

②適正就業の徹底、契約内容、就業形態の見直し

就業及び契約の適正化を図り就業形態を見直します。

- ・適正就業への取組み、派遣事業の推進・契約移行、適正な契約業務の推進、安全・適正就業委員会の活動推進

(5) 新型コロナ感染症に対する会員の安全衛生の推進と安全就業の確立

新型コロナ感染症に罹患しないよう啓発を推し進めるとともに、就業中及び通勤途上に事故を起こさない、遭わない、怪我をしないことを第一目標に掲げ、安全就業を確立します。

また、賠償事故が依然として多発していることから、安全講習会の開催、刈払機によるカルマー等使用の徹底を図ってまいります。

- ・事故撲滅 目標：事故件数 0 件

新型コロナ感染症対策の啓蒙、会員健康診断受診の推進、安全講習会の開催、安全巡回指導の徹底、事故防止啓発活動・チラシの配布、健康維持の啓発活動、安全・適正就業委員会の

活動推進、安全器具の使用徹底

(6) 講習会の拡大、充実

講習会の知識・技能付与講習を実施します。

訓練研修の実施、充実

- ・植木手入れ講習、ふすま・障子張り講習、実務筆耕講習、調理講習、介護・介助サービス講習、家事援助サービス講習、接遇講習、サービス就業者研修会等の実施、刈払機取扱い者講習
- ※何れも新型コロナウイルス感染症の状況を勘案して実施して参ります。
- ・新入会員研修 新入会員対象

(7) 会員のデジタル利用促進を図る

パソコン、スマートフォン、タブレットなどのデジタル機器の操作説明会や講習会を開催し、さらにコミュニケーションツールやアプリなどの利用に関する問い合わせ窓口を設置し、事務の効率化、簡素化を図り、会員サービスの向上を図って参ります。

(8) 組織体制の確立、財政基盤の強化

組織運営体制の充実、財政基盤の強化及び事務の効率化

公益社団法人として、より健全なガバナンスの徹底を図り、より厳密な公益目的事業を実現するため、組織運営体制の充実強化を図って参ります。

さらに、今年度より実施されるインボイス制度に対応するため、特に財政基盤の強化、充実を図ってまいります。

また、会員役職員の資質向上に努め、共働共助を実現します。

(9) 賛助会員の拡大

公益社団法人として、一般市民の協賛を得、また財政基盤の強化を図るため、センター事業に賛同する会員を募集して、シルバー事業の地域社会への一層の浸透を図ります。

会員数確保目標：賛助会員 1,500 会員

(10) その他、目的達成の為に必要な事業の実施

高齢者の福祉と生きがい感の達成、また地域社会の活性化に寄与すべく、あらゆることに取組み市民の負託に応えて参ります。

II 事業計画の日程

月	行 事	摘 要
4	決算書類監事監査、理事会、委員会	決算承認、新入会員承認、総会事項 会員増加策の検討
5	理事会 定時総会	新入会員承認、議案の審議承認
6	理事会、委員会	新入会員承認、委員会事業策定・実施
7	安全・適正就業推進大会、理事会	安全・適正就業推進活動、新入会員承認
8	理事会	新入会員承認
9	理事会、方部・地域班班長合同会議	新入会員承認、普及啓発活動計画等
10	普及啓発活動、理事会、相談役会議	シルバーの日の諸活動、新入会員承認
11	理事会、委員会	新入会員承認、委員会活動の実施
12	理事会、委員会	新入会員承認、委員会活動の実施
1	理事会	新入会員承認、他
2	理事会	新入会員承認、他
3	理事会、普及啓発活動	予算・事業計画、新入会員承認 街頭活動